高岡を前へ！
まちづくりミーティング

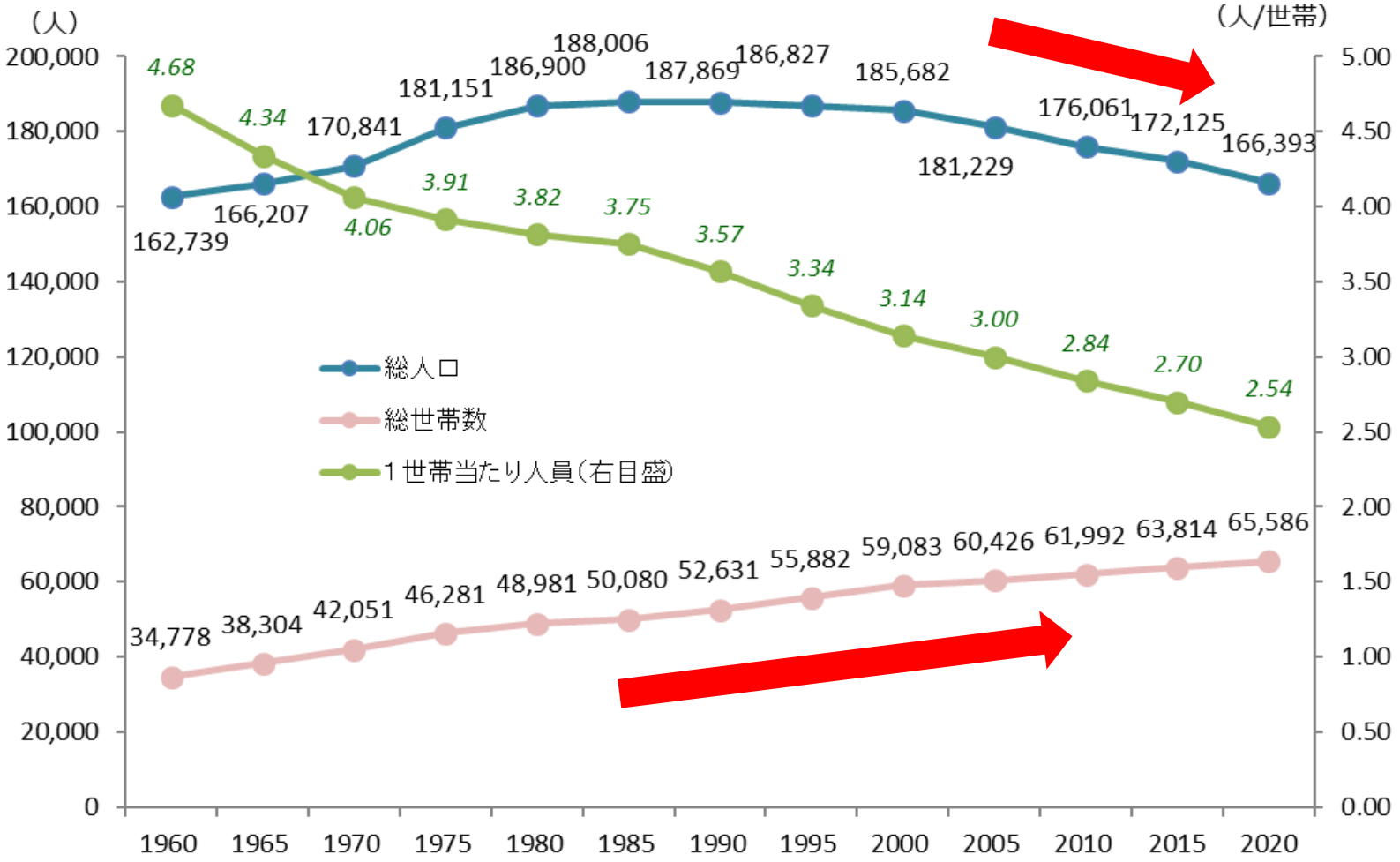
令和4年5月

高岡市

高岡の現状とこれから

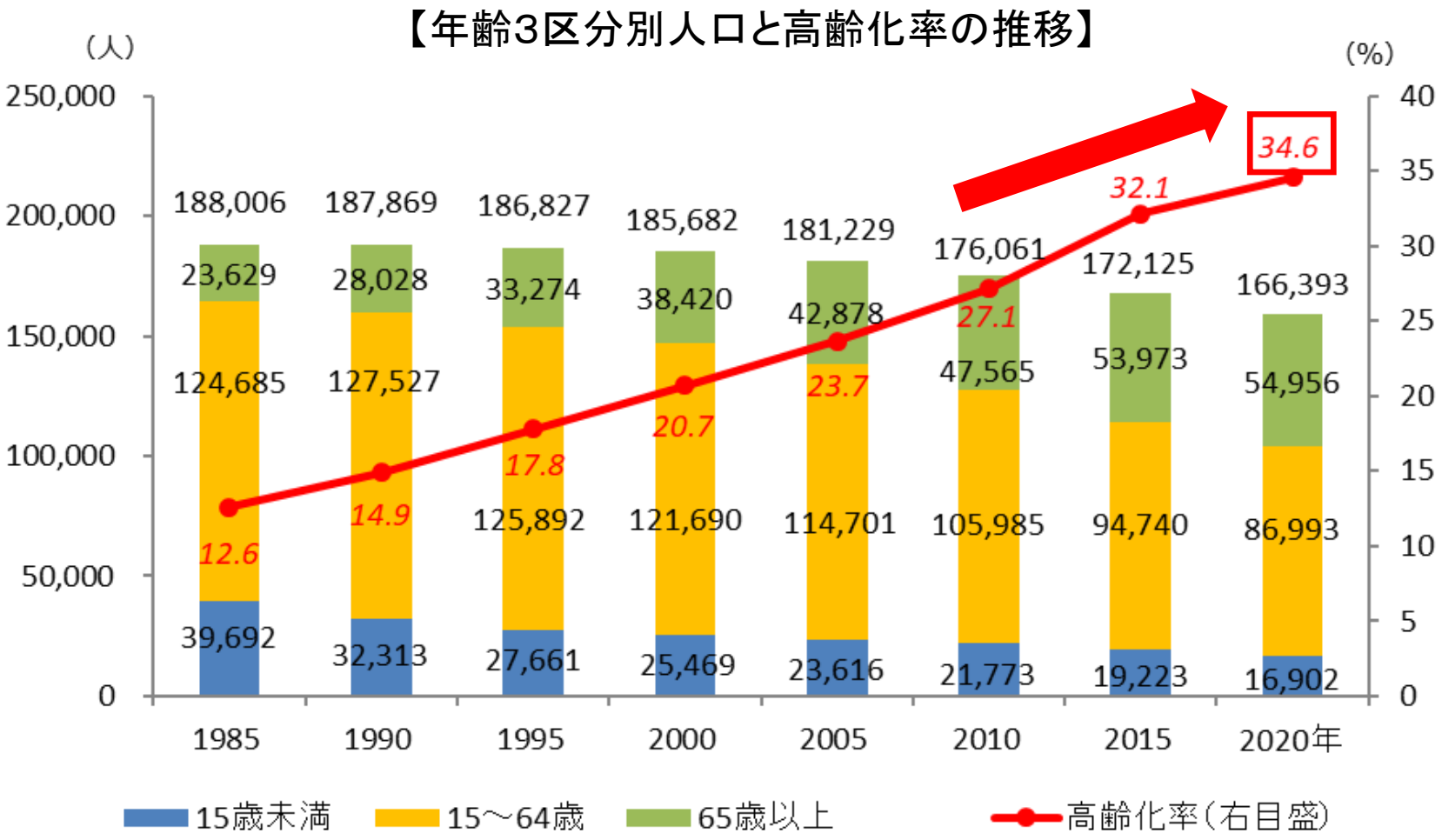
高岡市の人口はこれからどうなる？

【高岡市の総人口と世帯数】



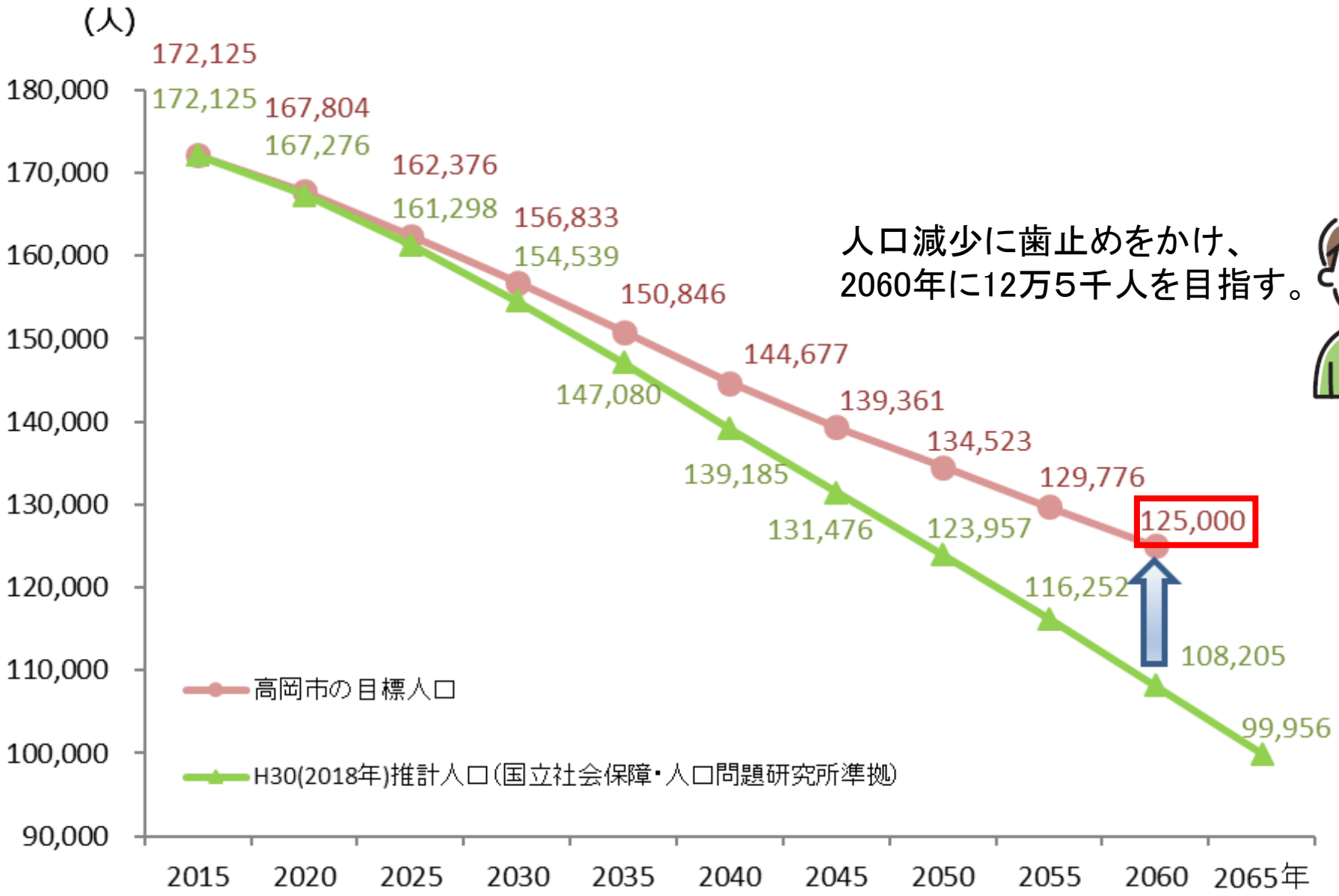
人口は、減っていますね。
世帯数が増えているけど、
1世帯あたりの
人数が減ってきている
からなんです。

高岡市の人口はこれからどうなる？



青や黄色の年代が少なくなって、
緑の年代が増えている。
少子高齢化が進んでいるってことだね。

高岡市の人口はこれからどうなる？



【将来人口の推計】

高岡市の財政状況は？

皆様のご協力により、「財政健全化緊急プログラム」に掲げた目標は令和4年度当初予算編成にて達成することができました

取組み項目（単位：億円）	効果額
1　市債発行の抑制	2.8
2　公債費の平準化等	3.7
3　公共施設管理コストの縮減	6.9
4　事務事業の見直し	17.0
5　総人件費の圧縮	10.5
6　歳入の確保	10.4

改善額約51.3億円：財政収支均衡へ

市民の皆様には
・事務事業の見直し（補助金見直し、事業内容変更）
・公共施設管理コスト減　などにご協力をいただきました。

一方で、人件費の圧縮や公債費の平準化、稼ぐ力の推進による歳入確保など、内部的な経費の見直しに注力し、事務事業の見直しなどについても、システムのクラウド化といった業務の効率化を進めました。

【緊急プログラムの成果】
・市債残高の減少など将来世代への負担軽減
・今後の学校再編等の資金需要増へ備えた基金の積立etc

今回の成果や経験を踏まえ、引き続き持続可能な財政運営に向けた取り組みを継続していきます。（新たな行財政改革推進方針を策定中）

これからのまちづくりは
どう進めるの？

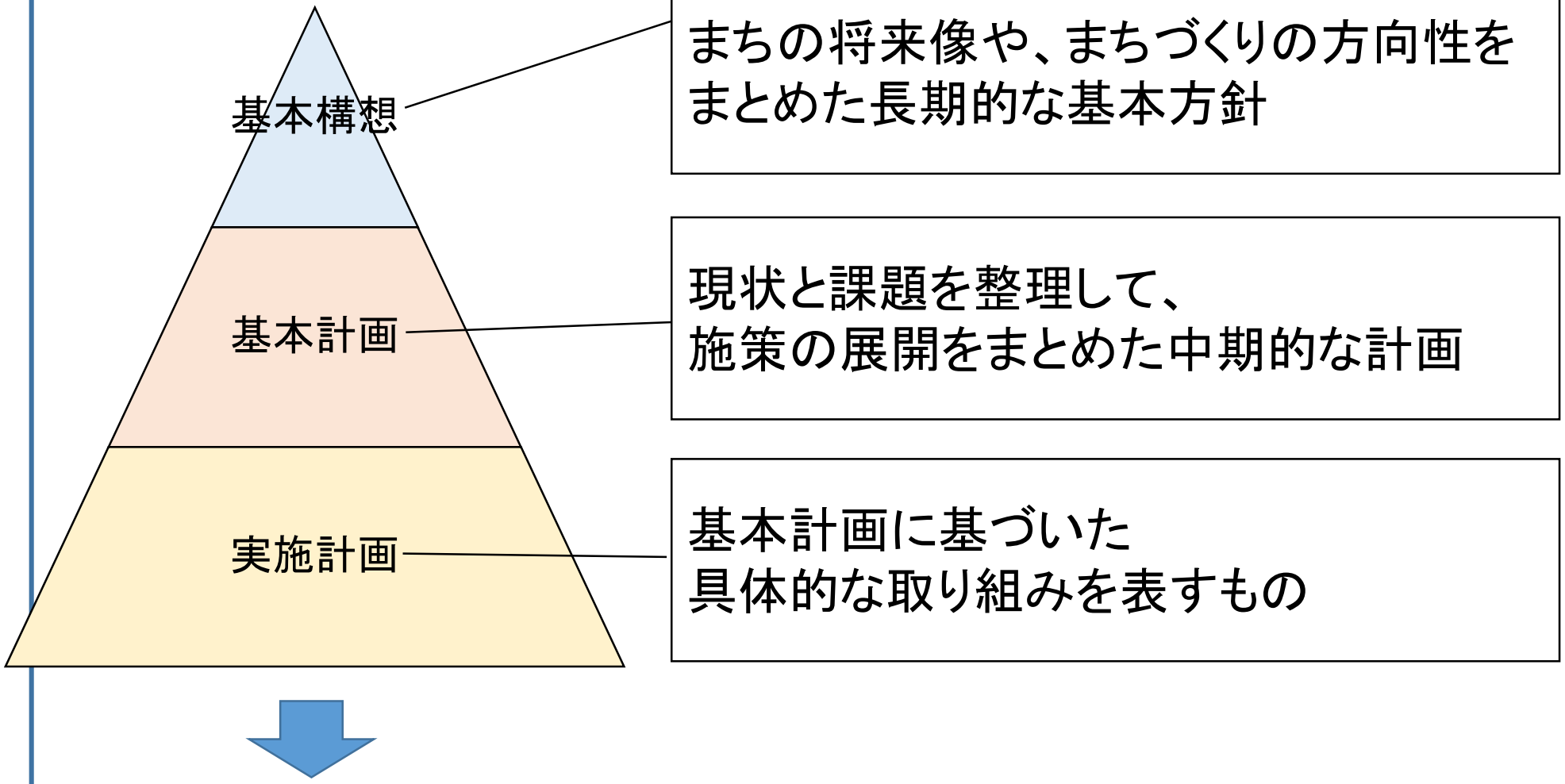
新たなまちづくりの
「みちしるべ」

高岡市総合計画
第4次基本計画策定
【2022年～2026年】

◆ まちの将来像を示し、その実現のための方針や具体的な政策を定めたもの

高岡市総合計画第４次基本計画

◆ 総合計画のイメージ

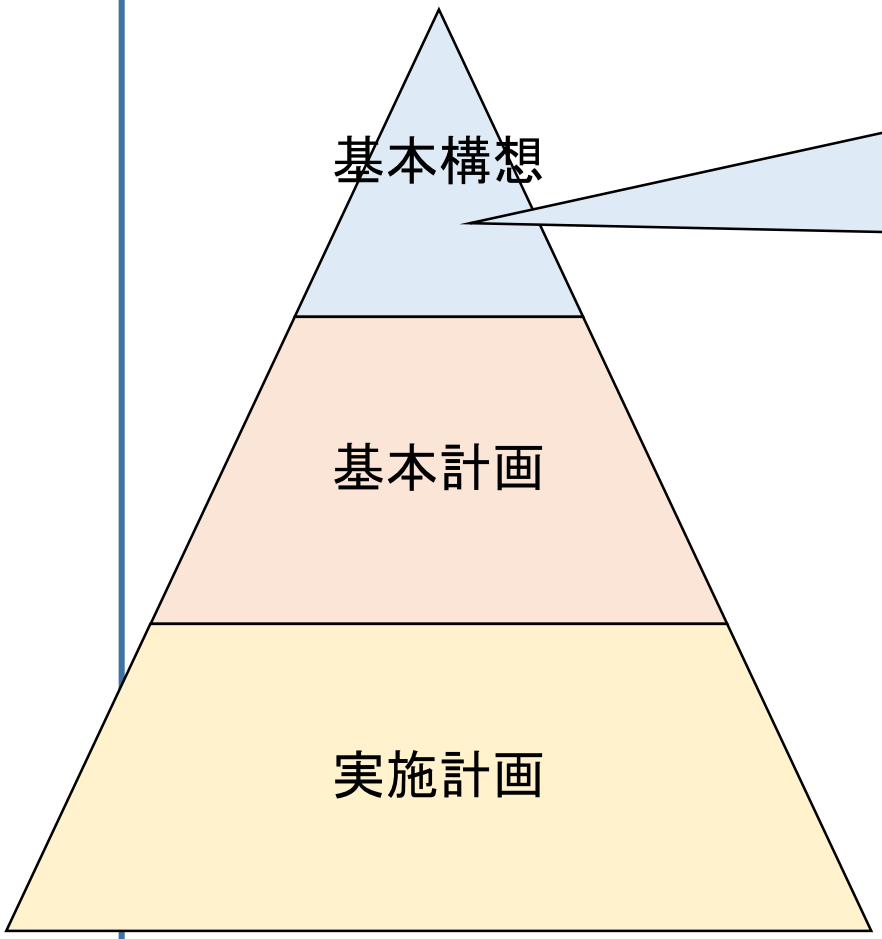


下位計画（分野別の個別計画）

地域防災計画、中心市街地活性化基本計画、都市計画マスタープラン　など

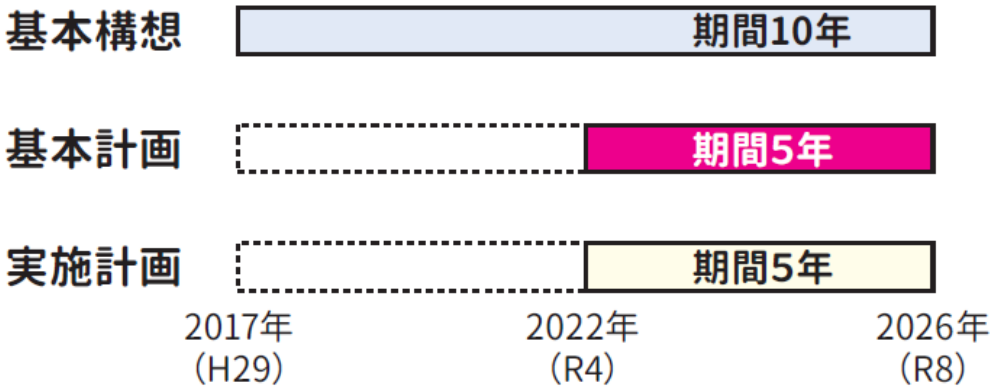
高岡市総合計画第４次基本計画

◆ 総合計画のイメージ



◆まちの将来像

「豊かな自然と歴史・文化につつまれ
人と人がつながる　市民創造都市　高岡」



高岡市総合計画第４次基本計画

地域産業

- ものづくり産業が時代の流れに対応し、活性化している
- 水・緑・食が豊かで暮らしにうるおいがある

歴史・文化

- 世代を超えて受け継がれてきた歴史資産が大切に継承され、輝いている
- 暮らしの中に万葉と前田家ゆかりの文化が息づいている

交流・観光

- 生活の利便性が向上し、市街地に人が行き交いにぎわっている
- 交通ネットワークを活かし、県西部の中核的役割を果たしている　など

子育て・教育

- 安心と希望、ゆとりを持って子育てを楽しんでいる
- いくつになっても興味のあることを気軽に学べている　など

安全・安心

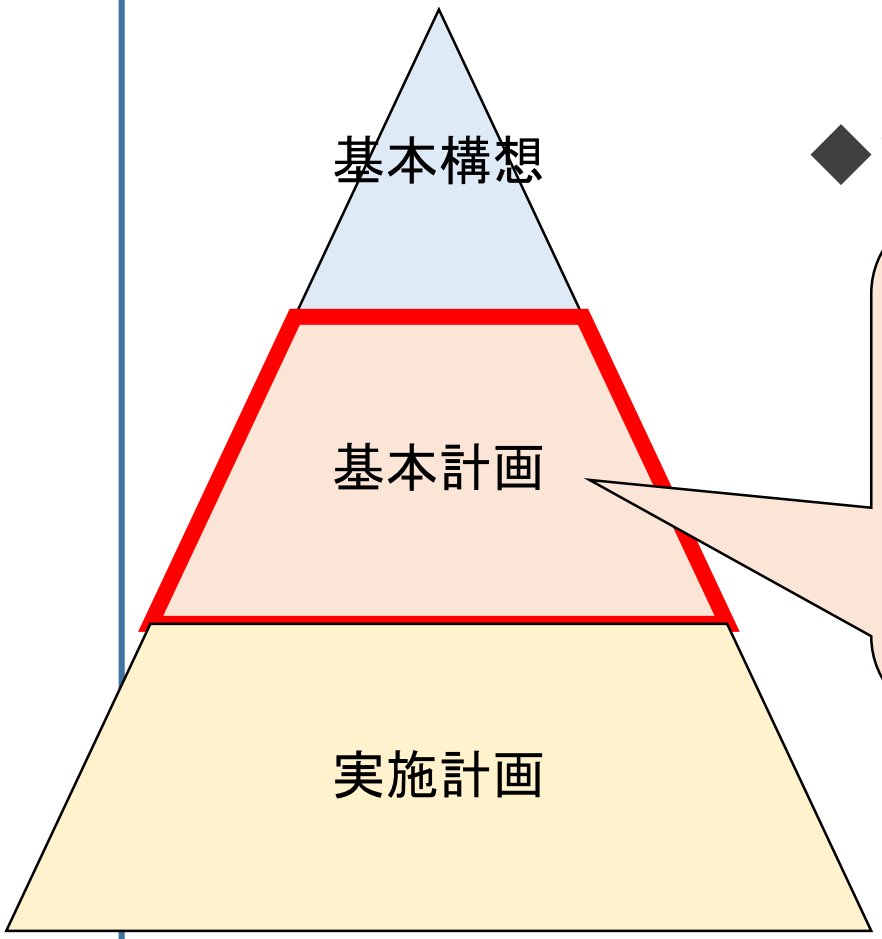
- 健康的な生活を送り、必要な時に適切な医療を受けられる
- その人らしさが尊重され、お互いに助け合いながら幸せに暮らしている　など

総合計画には、
「17のめざすまちの姿」があるのよ！

「17のめざすまちの姿」を一つひとつ形にして、
「まちの将来像」を実現するんですよ。

高岡市総合計画第４次基本計画

◆ 総合計画のイメージ



◆第4次基本計画は、ここがポイント！

Point1　「ひとの力」が大切

Point2　「変革」に挑戦

Point3　「次の世代」からも共感を得ることができるまちづくり

高岡市総合計画第４次基本計画

Point 1

「ひとの力」が大切!

これまで築いてきた『都市の強み』

伏木富山港

新高岡駅

高岡砺波スマートインターチェンジ

これまで磨いてきた『まちの魅力』

高岡御車山祭

金屋町

国宝 高岡山 瑞龍寺

まちづくりの主役は、「ひと」です。

「高岡が、好き」が、まちづくりの力になる。

Point 2「変革」に挑戦!
時代に応じた変化を
暮らしや働き方に取り入れていくこと

新しい時代の潮流を積極的に取り入れて
暮らしをより豊かにしていくことが
大事ですね。

Point 3

「次の世代」からも共感を得ることができるまちづくり

「次の世代」とは、
20～30年後に
社会を担う人たちのことです。

20～30年後の人たちが、
「高岡って、いいまちだね」と思えるように、
持続可能なまちづくりを進めることが大切

20～30年後に向けた取り組みって
例えばどんなもの？

住みやすいまちづくりにつながる取り組み

安心して妊娠・出産ができる体制の充実

不妊・不育治療費助成事業

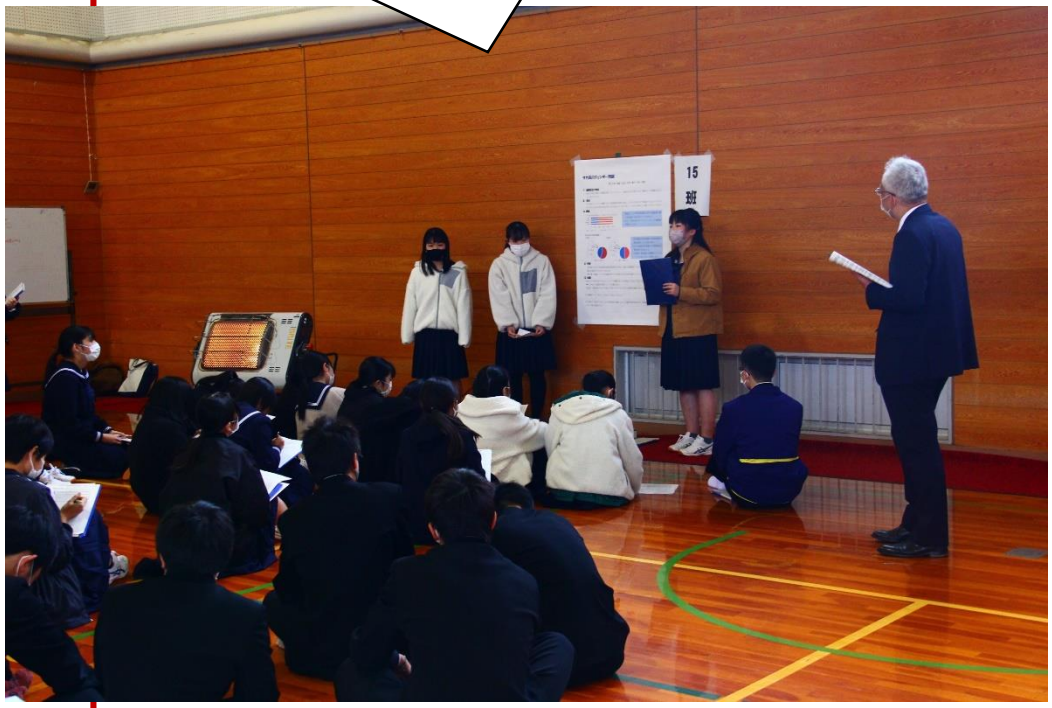
新生児聴覚検査の助成

子どもを育てやすいまちに

保育サービス充実事業

住みやすいまちづくりにつながる取り組み

若者の声を聞き、
将来の定住・Uターンにつなげる



若者のまちづくりへの参画支援

テレワーク人材を受け入れ
関係人口の創出・拡大

地域課題解決ワーケーションモデル事業

「ひとの力」を発揮し、ともに挑戦する取り組み

民間事業者との連携で実証運行

市民協働型地域交通システムの導入支援

移住者とともに地域課題の解決に挑戦

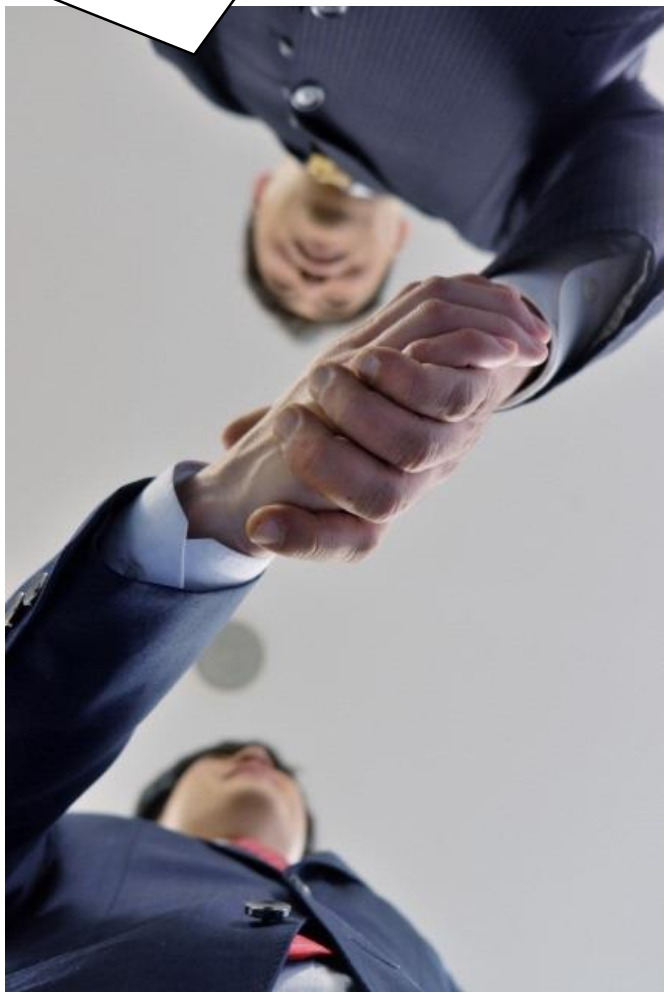
地域おこし協力隊の活動支援事業

「ひとの力」を発揮し、ともに挑戦する取り組み

市民とともに
商店街などへの新規開業促進

リノベーションまちづくり事業

起業や事業承継を志す人を伴走支援



まちなかスタートアップ支援事業

「ひとの力」を発揮し、ともに挑戦する取り組み

ひととひとをつなぐことで
地域共生社会を実現

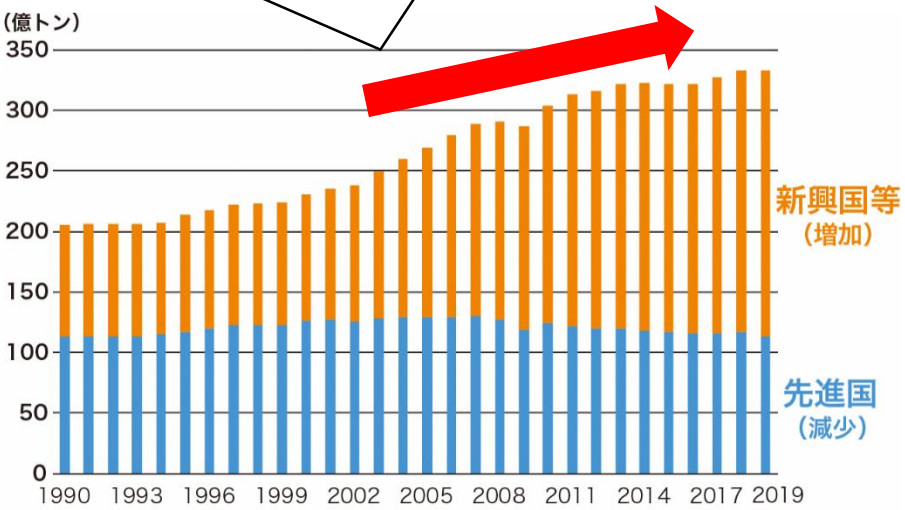
たかおか農福連携推進事業

地域住民自らの活動の
活性化を支援する

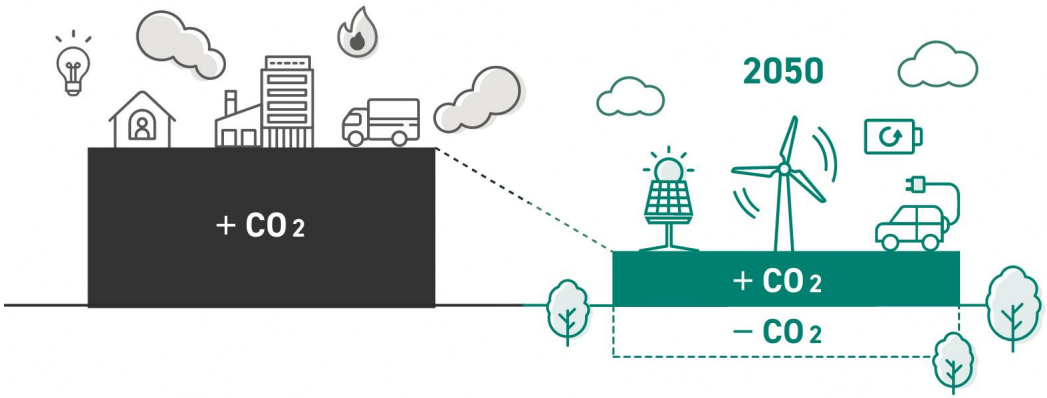
地域活性化促進事業

新たな時代の潮流に対応する取り組み

2050年カーボンニュートラルの
実現に向けて



世界のCO_2排出量推移



脱炭素社会づくり事業

ビジネスとして地域課題の解決に
取り組む企業を支援

SDGs推進事業

まとめ

持続可能な未来都市　高岡

20年、30年先も赤ちゃんからお年寄りまで、

誰一人取り残さない豊かで暮らしやすいまち

一人ひとりが個性や能力に応じて

自分らしく何事にも「挑戦」できる

「ひと」が主役のまちづくりを進める。

「ひとの力」で
高岡を前へ！

ご清聴ありがとうございました

令和4年5月

高岡市

未来の高岡市
（めざすまちの姿）

文化力・創造力・市民力という3つの強みを活かし、共創・再発見・発信によって、17のめざすまちの姿を一つずつ形にしていき、市民創造都市 高岡を実現します。

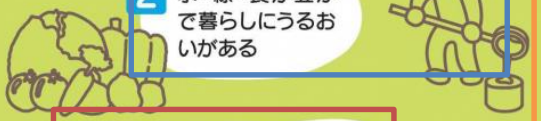
共創　再発見　発信

17のめざすまちの姿

地域産業

1 ものづくり産業が時代の流れに対応し、活性化している

2 水・緑・食が豊かで暮らしにうるおいがある



歴史・文化

3 世代を超えて受け継がれてきた歴史資産が大切に継承され、輝いている

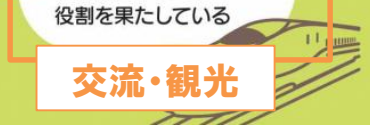
4 暮らしの中に万葉と前田家ゆかりの文化が息づいている

交流・観光

5 高岡の魅力を積極的に発信し、たくさんの人が訪れるようになっている

6 生活の利便性が向上し、市街地に人が行き交いにぎわっている

7 交通ネットワークを活かし、県西部の中核的役割を果たしている



子育て・教育

8 安心と希望、ゆとりを持って子育てを楽しんでいる

9 教育を通じて個性を磨き、生きる力を高め合っている

10 いくつになっても興味のあることを気軽に学べている

11 いつでも気軽にスポーツを楽しんでいる

安全・安心

12 誰もが生き生きと自立して暮らしている

13 健康的な生活を送り、必要な時に適切な医療を受けられる

14 地域の人々の手で環境が守られている

15 安全で快適な生活を送っている

16 その人らしさが尊重され、お互いに助け合いながら幸せに暮らしている

17 市役所が市民に信頼され、責任を持って取り組んでいる